

b 企業の種類

企業は、公 企業・私 企業とその中間の公私合同企業に分かれる

私企業は個人 企業と法人企業に

法人企業はさらに会社 企業と組合 企業に分けられる

会社企業←会社 法 (2005公布 2006施行) により規定

大企業に向くのは株式 会社

中小企業に向くのは、合名・合資・合同企業で

無限責任社員のみからなる合名 会社

無限責任・有限責任社員からなる合資 会社

有限責任社員のみからなるのが 株式 会社 である

株式会社は、公開会社と株式譲渡制限会社に分けられる

公開 会社は取締役 3 人以上監査役 1 人以上で従来の株式会社と同じ

株式譲渡制限会社 (非公開会社) は取締役 1 人以上監査役はなくてもよい

有限 会社は株式会社の設立・運営を簡略化したものであったが、新たに設立はできなくなった。株式譲渡制限 (非公開) の株式会社が有限会社を受け継ぐものである。また合同会社もこれに近いがより柔軟な会社運営ができるため、ベンチャーに向くといわれる。

まとめると



私企業	(個人) 企業		農家・個人商店など		
	法人企業	組合企業			
		会社企業	(株式) 会社	公開会社	持ち分譲渡に制限なし
				株式譲渡制限会社	持ち分譲渡に制限あり
			(合同) 会社	持ち分譲渡に制限あり 一人～数人の共同出資で業務も協同	
			合資会社	有限と無限責任社員	
(合名) 会社	出資者は全て無限責任				
公企業					
中間に公私合同企業					

c 現代の企業に関する用語

- () 企業・・・複数の国で生産・販売などを行う企業
税金が安い国・地域 (tax haven 租税回避地) に本社・利益を移動することもある
- () ・・・複合企業 複数の業種にまたがる企業
(&) ・・・合併と買収の方法がとられることも
- () 会社・・・株式所有によって、他の企業を支配することを目的とする会社
旧財閥本社など 日本は戦後禁止 1997解禁
- () ・ビジネス・・・先端的技術・アイデアにより新しい分野を開いていく企業
(&) ・・・研究と開発が重要とされる
- () ・キャピタル・・・上記への出資者 (個人だとエンジェルとも)
- () ・ビジネス・・・他の企業のすき間に進出する企業
- () ・・・業務の一部を他の企業に外注 (コストを下げるため)
OEM・・・相手先ブランドでの製品供給

d 企業の社会的責任 (CSR) Corporate Social Responsibility

- () ・・・企業の文化・芸術支援
- () ・・・企業の福祉的・慈善的活動
- () ・・・法令を遵守すること
- () ・・・企業統治
企業の経営を株主が監視し、犯罪・不祥事を防ぐこと
企業の収益を強化すること
- () ・・・情報公開

SDGs (____ 可能な開発目標) への貢献
Sustainable Development Goals

_____ 投資

環境 (E_____) ・社会 (S_____) ・企業統治 (G_____) に対して、
企業がどのような取り組みを実施しているかを調査・分析し、投資の基準とする